

# 感染状況・医療提供体制の分析(1月20日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (1月13日時点)	現在の数値 (1月20日時点)	前回との比較	分析コメント
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	318人 (16.8人)	216人 (11.4人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p><b>人口10万人当たり11.4人の新規陽性者数。</b> 新規陽性者数は減少傾向。但し、<b>60歳以上の新規陽性者や新規陽性者における接触歴不明者の数は変わらず、感染は継続</b>している。 重症化リスクの高い高齢患者の感染割合は依然高い水準でありクラスターの事例も複数発生している。これ以上の感染拡大を防ぐため、改めて基本的な感染対策の徹底が必要である。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	70人 (22%)	65人 (30%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	188人	124人	→	
		県南西部	117人	72人	→	
		高梁・新見	2人	15人	→	
		真庭	0人	2人	→	
	市中潜在・感染	③新規陽性者における 接触歴不明者	数	77人	70人	
割合 (③/①)			24%	32%	→	
医療提供体制	④入院患者数		148人	147人	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル4. 体制が逼迫していると思われる</p>
	⑤確保病床における入院割合		37%	37%	→	<p><b>重症者数の増加が継続。</b>高齢者など原則入院の対象者も入院できるとも限らない。新型コロナ以外の病床削減し対応している病院もあり、搬送困難事例が増加するなど通常の医療を提供できなくなっている。</p>
	⑥重症者数		17人	21人	→	